

令和元年度 厚生労働科学研究費補助金 (政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業))

「世帯構造の変化が社会保障に与える影響の分析研究」

分担研究報告書

マイクロシミュレーションモデルを用いた  
世帯構造と介護に関するシミュレーション分析

研究分担者 佐藤格 (国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部)

### 研究要旨

#### 研究目的

本稿はマイクロシミュレーションモデルを用いて 2030 年までの所得や世帯構造、要介護度別人数を計算し、上記の課題を検討する素材を提供することを目的としている。

#### 方法

将来の社会の状況を把握するために、本稿においてはマイクロシミュレーションを用いた将来推計を行う。マイクロシミュレーションとは、コンピュータ上に社会のミニチュアを構築し、さまざまな遷移確率を与えることにより、将来の社会経済の様子をシミュレーションするものである。本稿においてはマイクロシミュレーション用のソフトである Liam2 を用いて、将来の世帯構造や所得の状況、要介護状態になる者の状況などのシミュレーションを行う。

#### 結果

所得については、各項目の遷移確率を与えて将来に適用すると、平均して年 2~3% 程度の上昇が続くという結果が得られた。

また介護の状況については、世帯構造・要介護度別に介護サービス利用の有無を見ると、夫婦のみ世帯、あるいはその他世帯と比較して、単身世帯では介護サービスを利用しない世帯が少ない、すなわち介護サービスを家族に依存できないために公的な介護サービスを利用する世帯が多くなっていることがわかる。したがって、今後予想される単身世帯数の大幅な増加は、自らの介護を家族に依存することができず、事業者に依存する者の大幅な増加にもつながることが予想される。

#### 考察

高齢化はいまだに進展中であり、またシミュレーションで示したように単身世帯が増加傾向にある。現在はまだ単身世帯がそこまで多くないが、特に今後高齢単身世帯が増加することによって、介護サービスは事業者への依存度が高まっていくことが予想される。さらに将来的に就職氷河期世代などが引退の時期を迎えると、高齢単身世帯となる世帯がさらに増加することが予想される。所得の問題だけに限らず、ライフスタイルの多様化などの面からも、単身世帯の増加は避けられないとしても、彼らが要介護状態に陥ったときにどのような施策が必要になるのかは、予め検討しておくことが必要となるだろう。したがって、各世帯の側から見れば、介護費用が生計費を圧迫してくることも予想される。また介護サービスへの需要が高まった際に、それに見合う供給がなされるかどうかという問題もある。これらの制約を前提として、介護サービスへの需要を的確に把握し、資源の効率的な配分を目指すことが求められている。

## A 研究目的

今後少子高齢化がさらに進むことで、高齢単身世帯が増加することが予想される。さらには高齢になれば生活に手助けが必要となる、あるいは要介護状態になる可能性は高まるため、生活を維持するためには、介護サービスを利用しなければならなくなることも考えられる。また現在40歳代に差し掛かっている就職氷河期世代は、単身世帯になる可能性が比較的高く、将来の高齢単身世帯の増加の一因となるだろう。

単身であろうとそうでなかろうと、要介護になる可能性はあるため、どのような世帯構成であれ、将来介護を受ける可能性を考慮しておくことは不可欠である。しかし家族と同居している場合であれば家族による介護を受けられる可能性と介護サービスを需要する可能性の両方が考えられるのに対して、単身であれば、主に介護サービスを需要するしかなくなり、選択肢の幅が狭まってしまう。もちろんライフスタイルの変化等があり、世帯構成そのものを政策によって変化させることは困難であると考えられるが、シミュレーションにより予想される世帯構成と要介護状態になると予測される者の数をもとに、効率的な介護のあり方を考えることが必要である。

本稿はマイクロシミュレーションモデルを用いて2030年までの所得や世帯構造、要介護度別人数を計算し、上記の課題を検討する素材を提供することを目的としている。

## B 研究方法

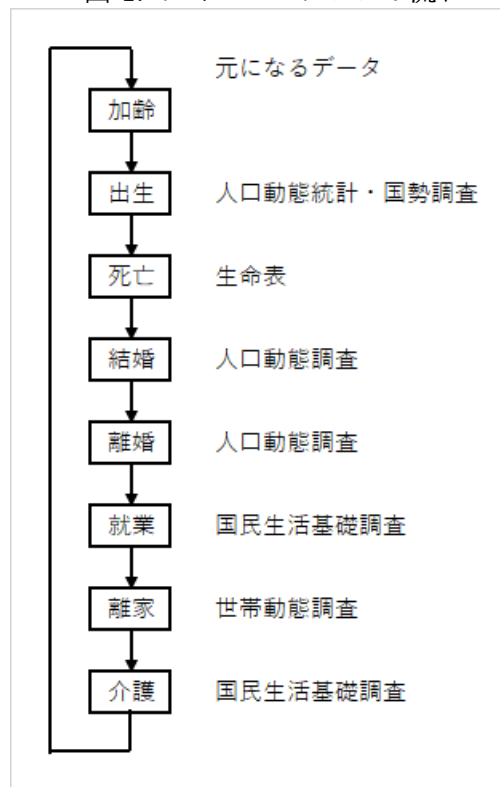
上記の目的にしたがい、将来の社会の状況を把握するために、本稿においてはマイクロシミュレーションを用いた将来推計を行う。マイクロシミュレーションとは、コンピュータ上に社会のミニチュアを構築し、さまざまな遷移確率を与えることにより、将来の社会経済の様子をシミュレーションす

るものである。本稿においてはマイクロシミュレーション用のソフトであるLiam2を用いて、将来の世帯構造や所得の状況、要介護状態になる者の状況などのシミュレーションを行う。

本稿のマイクロシミュレーションモデルは、佐藤(2019)をもとに拡張を行っている。マイクロシミュレーションモデルにおいては個人が識別されるが、その個人は毎年さまざまなライフイベントを確率的に発生させながら加齢を続け、每期ある確率で死亡する可能性をもつことになる。特に初期時点においては、人口の変化や各種の識別番号について、既存のデータをもとに割り当てる必要がある。以下では、シミュレーションの流れを図で示すとともに、各ライフイベントについて簡単に説明を行う。

### シミュレーションの流れ

図1: シミュレーションの流れ



シミュレーションは図1のような流れで行っている。每期すべての個人について、加齢・出生・死亡・結婚・離婚・就業・離家・介護の各イベントを、遷移確率により発生させている。なお、加齢は每期生存するすべての個人について発生するイベントであるが、出生・死亡・結婚・離婚・就業・離家・介護の各イベントについては、それぞれ与えられた確率にもとづいて発生するものであり、必ずしも每期発生するものではない。

#### パラメータ設定と使用するデータ

人口の変化については、出生と死亡、さらには出生の背景となる婚姻について、遷移確率を与えることによって、将来の各時点における人口を確定させる。

続いて、各個人の就業に関する状態を確定させることが必要である。前述の通り、本稿の目的は非正規労働者の増加が所得分布に与える影響の把握である。したがって、個人が就業しているかどうか、またその就業状態が正規か非正規かということが決定されなければならない。人口と同様に、就業状態についても遷移確率を与えることで確定させることができる。

なお、個人は每期遷移確率にしたがって状態を変化させる。すなわち、次期にも生存していれば、1歳加齢するとともに、就学・就業状態や婚姻状態、健康状態などが更新される。

本稿のシミュレーションにおいて、個人は每期1歳ずつ加齢するとともに、与えられた確率をもとに、結婚・出生・離婚・死亡といったライフイベントが発生すると想定している。すなわち、1年間の間には、既に存在している個人であれば、死亡・結婚・離婚がそれぞれ与えられた確率で発生する。また每期ある確率で出生する個人が存在する。これらの個人について、每期新

たなパラメータを付与する。もちろん個人の識別番号については生涯にわたり不変であるが、加齢により年齢は必ず変化し、また場合によっては結婚や離婚などにより配偶者や世帯の識別番号が変化する。世帯の識別番号も定義されるため、世帯の識別番号を用いることにより、人口の将来予測と同時に世帯の将来予測を行うことも可能となっている。以下ではこれらの経済に存在する個人が経験する各種のライフイベントについて、どのようなデータを用いているのかということについて説明を行う。また、各ライフイベントは、毎年1回発生するものとする。

さらに後述の通り、佐藤(2019)と同様に、「国民生活基礎調査」の所得・貯蓄票と世帯票、介護票を用いることにより、各個人に年齢や所得、世帯構造、要介護認定の状況などを割り当てる。初期値の計算には2013年のデータ、遷移確率の計算には2013年と2016年のデータを利用している。

#### 初期値人口

初期値人口は「国民生活基礎調査」を用いて設定した。平成25年の「国民生活基礎調査」の所得・貯蓄票と世帯票のマッチングにより得られたデータすべてを用いて、初期値の人口としている。すなわち、2013年において70,378名の個人、26,387の世帯が存在すると想定している。なお、国民生活基礎調査では若年層の回答率が低いため、実際の人口構成と比較すると若年層が相対的に過少、高齢者層が相対的に過大になるという問題があるが、今回の分析において、この部分の補正は行っていない。

#### 出生

出生は、15歳から55歳までの有配偶女性について発生するイベントと想定する。日本においては出生のほとんどを嫡出出生が占めることから、嫡出出生率を用いて出生

の確率を与えている。嫡出出生率については、以下の方法により計算している。すなわち、厚生労働省 (2016) 『平成 27 年 (2015) 人口動態統計』 「中巻 出生 第 17 表 嫡出出生数, 結婚期間・母の年齢 (各歳)・出生順位別」の「総数」を総務省 (2016) 『平成 27 年国勢調査人口等基本集計』 「第 5-1 表 配偶関係 (4 区分), 年齢 (各歳), 男女別 15 歳以上人口, 配偶関係別割合及び平均年齢 (総数及び日本人) - 全国※, 全国市部・郡部, 都道府県※, 都道府県市部・郡部, 21 大都市※, 21 大都市の区※, 県庁所在市※, 人口 20 万以上の市」より、女性・有配偶の年齢別人口で除算することで、母の年齢別の嫡出出生率とした。これらの仮定のもとに計算された母の年齢別嫡出出生率は、表 1 の通りである。

なおシミュレーションにおいて、ある期に新たに生まれた個人に対しては、新たな識別番号 (ID) を付与する。識別番号は、個人としての ID だけでなく、母の ID、世帯の ID、配偶者の ID、婚姻の状態、就労の状態、年齢、性、介護状態が与えられる。もちろん出生時点においては、配偶者 ID や婚姻の状態は決定していない。一方で学歴についてはこの時点で決定され、その決定された値にしたがって、一定年齢に達すると就労、あるいは失業の状態が発生する。

## 死亡

死亡は全ての年齢の個人について発生するイベントである。死亡については厚生労働省 (2017) 『第 22 回生命表 (完全生命表)』を使用し、将来にわたってこの値が不変であると想定する。なお、112 歳までの男性と 115 歳までの女性は、生命表の死亡率のデータをそのまま利用するが、113 歳以降の男性と 116 歳以降の女性については、死亡率を 1 とする。性・年齢別死亡率は、表 2 に示している。

<sup>1</sup><http://www.ipss.go.jp/ps-dotai/j/DOTAI7/houkoku/Htable2.xls>

なお、ある個人が死亡した場合には、その個人の識別番号はモデルから削除され、再利用はされない。また、婚姻状態にある者が死亡すれば、その者の配偶者については婚姻状態が解消される。

## 離家

個人は各年齢において、ある確率で元々の世帯を離れ、別の世帯を構成するようになるものとする。国立社会保障・人口問題研究所 (2016) 『現代日本の世帯変動-第 7 回世帯動態調査 (2014 年社会保障・人口問題基本調査)』における「単純集計結果表 (世帯単位・個人単位)」<sup>1</sup>の「個人単位の単純集計結果表 (世帯主および 18 歳以上世帯員について)」より、「離家年齢」をもとに計算する。

ただしこの表は男女計の値であるため、簡易な方法により男女を分割している。すなわち、年齢別の離家経験割合をもとに、その値が男女計の値のどのくらいの割合を占めるのかを計算し、倍率を設定した。具体的には、鈴木 (2016) をもとに、「親元を離れたことがある」と回答する男女の比率を使用している。

また、酒井 (2020) では、就職氷河期世代では、初職が正規雇用以外であると、30 歳時点で (未婚で) 親と同居している確率が高くなることが示されている。そこで酒井 (2020) の補表 2 をもとに離家確率を修正し、遷移確率としている。

## 結婚

結婚については、18 歳以上 90 歳以下の、当該時点において配偶者の存在しない個人について発生する。日本においては、男性は 18 歳、女性は 16 歳から結婚が可能となるが、本稿のシミュレーションでは、結婚は男女ともに 18 歳以上でしか発生しないと想定している。結婚の発生確率について

は、佐藤 (2019) と同様に、『人口動態調査』の「結婚生活に入ったときの年齢別にみた夫妻の初婚－再婚別件数」をもとに、当該年齢階層の人口に占める結婚した個人の割合を計算している。なお、『人口動態調査』においては、当該個人が初婚であるか再婚であるかという情報は得られるものの、再婚した個人について、離別ののちの再婚であるか、あるいは死別ののちの再婚であるかについての情報が得られない。したがって本稿では便宜的に、離別・死別にかかわらず、再婚は同一の確率で発生するものと想定している。結婚の確率についてはモデル内でマッチング関数を用いて発生させている。結婚が発生した場合には、その男女は新たな家計を形成すると想定し、新たな家計の識別番号を付与する。

## 離婚

離婚については、当然のことながら、当該時点において有配偶の者にのみ発生する。データは佐藤 (2019) と同様に、『人口動態調査』の「同居をやめたときの年齢別にみた年次別離婚件数」をもとに計算を行っている。離婚により家計が分離されるため、新たな家計の識別番号が必要になる。なお、このとき、元の家計の識別番号、すなわち婚姻状態にあったときの識別番号は女性が保持し、分離した新たな世帯の識別番号は男性に付与されるものとする。

## 就業

個人はある年齢までは学生として扱われるが、その年齢を超えると就業することになる。ただし、必ずしも職を得られるとは限らず、ある確率で失業状態になる。また得る職は正規と非正規の2種類に区別される。就業状態になる確率は、年・年齢階級・性別に与えられる。さらに就業状態にある個人についてのみ、正規か非正規かの区別を行う。本稿においては、「国民生活基礎調

査」のデータを用いて、個人を正規・非正規・自営・家事・学生・無職・引退・その他の8種類に分類し、毎期与えられた確率に基づいていずれかの状態になると想定する。

「国民生活基礎調査」においては、表3～表5の通り、「仕事の有無」「勤め先での呼称」「勤めか自営かの別コード」によって、就業状態が区別される。これらを再分類することで、就業状態を表6のように整理する。この結果、各就業状態にある者の人数は、平成25年調査においては表7～8、平成28年調査においては表9～10のようになる。

ただし、この値をもとに遷移確率を計算した場合、所得の計算には問題が残る。この値は平成25年あるいは平成28年単独の値であり、その前年の就業状態については不明である。一方、ある期に正規雇用者である者が次の期に正規雇用者である確率と、ある期に無職だった者が次の期に正規雇用者である確率は、一般的には異なると考えられる。また次項で説明するように、雇用者所得は平成25年と平成28年の性・年齢階級・就業状態別雇用者所得をもとに遷移確率を決定しているが、その際には過去の就業状態もわかることが望ましい。本稿では国民生活基礎調査のデータに加えて、酒井 (2020) の補表1のデータを用いることにより、20歳から59歳までについては過去の就業状態も反映させている。

## 所得

「国民生活基礎調査」の所得・貯蓄票には、所得情報として雇用者所得、事業所得、農耕・畜産所得、家内労働所得、財産所得、公的年金・恩給、雇用保険、児童手当等、その他の社会保障給付金、仕送り、企業年金・個人年金等、その他の所得、所得税、住民税、医療保険料、年金保険料、介護保険料、雇用保険料といった項目がある。今回は当初所得の推移を見るため、雇用者所

得、事業所得、農耕・畜産所得、家内労働所得、財産所得、公的年金・恩給、雇用保険、児童手当等、その他の社会保障給付金、仕送り、企業年金・個人年金等、その他の所得の情報を用いる。

上記の所得のデータについて、平成25年と平成28年の平均値を男女別に計算した上で、平成25年から平成28年にかけての変化率を計算する。特に雇用者所得については、男女別にするだけでなく、年齢階級・就業状態別にも計算を行っている。これにより求めた1年あたりの変化率を所得項目の遷移確率として、将来の所得の値を計算している。平成25年と平成28年の各所得項目の平均値は表11に示している。

## 介護

介護については、2段階でパラメータの設定を行っている。第1段階として、世帯票のデータを用いて、要介護状態かどうかを判定する。さらに第2段階として、介護票のデータを用いて、要介護度(要支援を含む)を設定する。

なお、要介護認定を受けているかどうかの情報は、平成28年調査の世帯票においては、データの制約により要介護認定を受けているかどうか不明である。したがって、平成22年調査のデータと平成25年調査のデータを用いて、要介護認定を受けているかどうかを決定する。なお後述するが、詳細な要介護度については介護票のデータを用いる。またこの点も後述するが、介護票と世帯票を接続し、世帯構造別に介護費用や介護サービス利用の有無を集計する。

シミュレーションにおいては、要介護状態にあるかどうかを遷移確率を用いて每期計算する。また、要介護状態にあるとされた個人については、遷移確率を用いて要介護度の決定を行う。要介護度の進展は個人単位で継続的に観察を行い、遷移確率を推計することが一般的であるが、今回は他の

変数との整合性を図るために国民生活基礎調査の介護票を用いて、出生コーホートごとの集団として見た遷移確率を算出してシミュレーションに用いた。

なお、「要介護認定を受けている」「要介護認定を受けていない」は、その1項目前の調査項目である「手助けの要否」において、「必要とする」と回答した者のみについて集計されている。したがって、すべての者の中から要介護認定を受けている者の割合を計算するために、「合計」の欄は、当該性・年齢階級のすべての者の数を記しているため、「要介護認定を受けている」「要介護認定を受けていない」の合計値とは異なる。

また、一旦要介護認定を受けたあとは、要介護度が低下することはあっても、要介護認定が外れることはない想定する。すなわち、平成22年に要介護認定を受けている個人は、平成25年にも要介護認定を受けていると仮定している。また、当該年齢階級における個人の生存確率は、要介護認定を受けているかどうかにかかわらず同一であると仮定する。その上で、平成25年に要介護認定を受けている人数と、平成22年の時点で要介護認定を受けていた者のうち平成25年に生存していると考えられる人数との差を求め、これを新規に要介護認定を受けた者の数とする。最終的に、新規に要介護認定を受けた者の数を当該年齢階級に属する個人の数で除算することにより、新規に要介護認定を受ける確率とする。

### (倫理面への配慮)

国民生活基礎調査のデータは政策統括官(統計・情報政策担当)より承認(政統0401第22号令和2年4月1日)を受けて利用している。

## C 研究結果

### 所得

まずは所得について、シミュレーションの結果を見てみよう。所得の平均値の実績については前述の通り表 11 に示されているが、遷移確率を与えた上でシミュレーションを行い、平成 28 年について実績と比較すると、所得各項目については表 27、性・年齢階級別雇用者所得については表 28 のような結果が得られる。これらの表に示されているように、実績値とシミュレーションで得られた値を比較すると、多少のずれはあるものの、各所得項目の平均値はほぼ等しくなっていることがわかる。したがって、これらの結果が得られた遷移確率をベースに、将来の当初所得の値を計算する。2040 年までの毎年のシミュレーション結果を示したものが表 29 である。シミュレーションの結果、すべての世帯の当初所得の平均額は上昇を続け、2030 年には 710 万円を超え、2040 年には 870 万円近くになると計算されている。また単身世帯について、単身世帯すべて、単身高齢世帯の計算結果も示している。これによれば、単身世帯すべてでは、2030 年には 310 万円強、2040 年には 410 万円弱となる。また 60 歳以上に限定すれば、単身世帯すべてでは 2030 年に約 285 万円、2040 年に 390 万円強、男性の単身世帯では 2030 年に 315 万円強、2040 年に 400 万円弱、女性の単身世帯では 2030 年に 265 万円強、2040 年に 385 万円強と計算されている。一方所得の分布を見ると、図 2～9 のように、全世帯、単身世帯ともに、所得が 100 万円未満となる者が非常に増加するという結果が得られた。

## 世帯構造

次に世帯構造である。世帯人員数のシミュレーション結果は表 30 に示した通りである。世帯推計と同様に、単身世帯が大幅に

増加する一方、2 人以上の世帯は減少していく傾向にあるという結果になった。また 60 歳以上の単身世帯数を見ると、全体と同様に大幅に増加する傾向が見られた。

## 介護

最後に介護について見てみよう。世帯票と介護票を接続した上で、世帯構造を単身・夫婦のみ・その他の 3 分類、主に介護する者の続柄を親族・事業者・その他の 3 分類にしたものが表 21～表 24 である。表 21 と表 22 は要介護度別に分類している。

なお、年齢階級別にした場合にはサンプル数が非常に小さくなる傾向があり、また要介護度別にした場合は世帯構造をまとめればある程度のサンプル数は確保できるが、研究の趣旨を考慮すると、それも適切ではないと考えられる。したがって、ここでは年齢と要介護度をまとめた、表 24 により分析することとする。また、表 12 と表 13 は要介護認定を受けているかどうかを性・年齢階級別に集計したものである。

また要介護度については、介護票の情報によって、1 年前と現在との状況の変化を見ることができる。これらの表では、たとえば 1 年前に要支援 1 だった者について、現在の要介護度がどのようになっているのかを集計している。このデータをもとにして、1 年前に要支援 1 だった者の人数で除算することにより、1 年前に要支援 1 だった者の介護状態の遷移確率を計算している<sup>2</sup>。

これらのデータをもとに、要介護認定を受けている者の数のシミュレーション結果を性・年齢階級・要介護度別に示したものが表 32～表 41 である。

さらに、要介護状態になるかどうか于世帯構造には依存せず一定の確率で決定されるとするならば、単身世帯数の大幅な増加

<sup>2</sup>この表についてはサンプル数が非常に少ない部分がほとんどであるため、個人の特定を避けるために本報告書には掲載しない。

<sup>3</sup>もちろんこれは、介護を家族、あるいは事業者に依存すべきというような価値判断をするものではなく、選択肢の多様性が確保されているかどうか、という点についての検討であることに注意されたい。

は、自らの介護を家族に依存することができず、事業者に依存する者の大幅な増加にもつながることが予想される<sup>3</sup>。このような観点から世帯構造・要介護度別介護サービス利用の有無別の人数と費用を見たものがそれぞれ表 16 と表 17 であり、夫婦のみ世帯、あるいはその他世帯と比較して、単身世帯では介護サービスを利用しない世帯が少ない、すなわち介護サービスを家族に依存できないために公的な介護サービスを利用する世帯が多くなっていることがわかる。介護費用についても見てみると、表 18 ～表 24 のような結果が得られる。

仮想的な世帯主<sup>4</sup>が 65 歳以上である世帯について、単身世帯・夫婦のみ世帯・それ以外の世帯の 3 種類に分類すると、表 31 のようになる。これに性・年齢階級別要介護認定を受けている者の割合の平均値を乗じることにより、世帯構造別の要介護認定を受けている世帯数を計算する<sup>5</sup>。さらにここに世帯構造別介護サービスの利用割合を乗じることにより、各世帯構造における世帯構造別要介護認定を受けている世帯数を求めることができる。

一方表 25 に示した世帯構造別介護サービスの利用割合を上で求めた世帯数に乗じることにより、介護保険制度(訪問、通所、短期、小規模多機能型居宅)のみを利用する世帯数、その他(配食、外出支援、寝具等)のみを利用する世帯数、介護保険制度とその他を併用する世帯数をそれぞれ計算することができる。

ここに表 26 を乗じれば、介護保険制度(訪問、通所、短期、小規模多機能型居宅)のみを利用する世帯、その他(配食、外出支援、寝具等)のみを利用する世帯、介護保険制度とその他を併用する世帯のそれぞれについて、費用の総額を計算することができる。

<sup>4</sup>シミュレーションにおいては、世帯において個人識別番号の最も小さい者を便宜上世帯主としている。

<sup>5</sup>もちろんこの値自体をマイクロシミュレーションで求めることも可能であるが、性や年齢階級、世帯構造により要介護になる確率が変化する可能性を除去するために、ここではすべての個人に対して共通の値を用いることとする。

可能である。

このような計算により、2013 年から 2040 年にかけての高齢世帯の介護サービス利用にかかる平均自己負担額の変化率を推計すると、介護保険のみ利用世帯の自己負担額は 20%、その他のみ利用世帯の自己負担額は 6%、併用の世帯の自己負担額は 21%増加するという計算結果となった。介護保険のみ利用世帯の自己負担額と併用の世帯の自己負担額がそれぞれ約 20%増加する理由は、介護保険利用割合の大きい単身世帯数が 86%増加する一方、夫婦のみ世帯は 43%、それ以外の世帯は 15%の増加にとどまることによる。なお上記の計算は、高齢世帯の介護サービス利用にかかる平均自己負担額を算出するものである。自己負担ではなく、介護保険給付費用を検討する場合にはこれに高齢世帯数増の効果を勘案する必要がある。

## D 考察

所得がシミュレーションで示したような上昇を続けるのであれば、高齢単身世帯であっても、平均的にはある程度の所得が得られる見込みがあることから、介護が必要になったとしても、介護サービスを利用することが可能かと考えられる。ただし所得の分布を見た場合には、介護サービスを利用できる者と利用できない者の間に大きな格差が生じる可能性もある。またこの計算結果はいずれも表 27 に示した、雇用者所得以外は全年齢の遷移確率を用いたものである。しかし財産所得、公的年金・恩給、企業年金・個人年金等といった項目については、過去からの蓄積が大きく影響すると考えられる。すなわち財産所得や各種年金の額が過去の所得や貯蓄に依存することにな



るため、この点については、将来的には単に遷移確率で伸ばすだけでなく、過去の履歴を強く反映させることが必要になると考えられる。特に低所得者の数が増加している点については、実データの影響を受けて男性の公的年金受給額の下落が大きいためではないかと考えられる。したがって、今後も最新のデータで確認していく必要があり、また政策的には依然として再分配の重要性は高いといえるだろう。

世帯に目を向けると、将来的に就職氷河期世代などが引退の時期を迎えると、高齢単身世帯となる世帯がさらに増加することが予想される。所得の問題だけに限らず、ライフスタイルの多様化などの面からも、単身世帯の増加は避けられないとしても、彼らが要介護状態に陥ったときにどのような施策が必要になるのかは、予め検討しておくことが必要となるだろう。

介護に関しては、要介護状態になるかどうかは世帯構造には依存せず一定の確率で決定されるとするならば、単身世帯数の大幅な増加は、自らの介護を家族に依存することができず、事業者に依存する者の大幅な増加にもつながることが予想される。介護にかかる費用の面から見ても、表 16 にあるように、介護費用については、介護が必要な者（あるいは配偶者）の収入によってまかなっている者が多く、今後低所得のまま高齢期に差し掛かる者が増えれば、介護にかかる費用を十分に負担できない者が多くなる可能性もある。

また本稿では議論の対象としていないが、介護従事者の確保も大きな問題であり、今後介護に対する需要の高まりとその費用が生計費を圧迫する可能性、さらには介護を供給する側が需要に対応しきれない可能性など、さまざまな問題が発生しうる<sup>6</sup>。なお、竹沢 (2020) は、平成 26 年度全国消費実態調査を用いて生活関連サービスとその

関連支出について分析すると、世帯類型および世帯員の性別等の属性によって支出額が異なることを指摘している。具体的には、単身世帯では、男性のほうが要介護・要支援の場合に外食が大きく減り配食サービス支出が多く、女性よりも食の外部サービスの利用が多いこと、また夫婦のみ世帯を見ると、生活支援サービス支出は、夫と妻のそれぞれの家庭内での役割遂行が不可能となった場合に、それを代替するサービスへのニーズとみるべきであることなどが明らかにされている。

したがって、需要・供給両面でさまざまな制約が存在する中では、介護サービスへの需要を的確に把握して、資源の効率的な配分を目指すことが不可欠である。

## E 結論

各世帯の当初所得は今後も増加を続けると見込まれているが、全体の平均と単身世帯とではかなりの差があり、今後単身世帯が増加するであろうことをふまえると、所得の多い世帯と少ない世帯では大きな差が生まれると考えられる。また単身世帯ではそれ以外の世帯と比較すると公的な介護サービスを利用する世帯が多くなっているという結果があることから、単身世帯の増加とともに介護サービスへの需要は増加し、財政的な負担も、また各世帯の負担も重くなると考えられる。さらにはその需要に見合うだけの介護サービスの供給ができるかどうかとも問題であり、介護サービスへの需要を的確に把握して、資源の効率的な配分を目指すことが不可欠である。

## F 健康危険情報

なし

<sup>6</sup>就職氷河期の世代の生計費については、佐藤・山本 (2019) にて検討を行っている。

## G 研究発表

### 1. 論文発表

なし

### 2. 学会発表

なし

## H 知的所有権の取得状況の出願・登録状況

### 1. 特許取得

なし

### 2. 実用新案登録

なし

### 3. その他

なし

## 参考文献

厚生労働省 (2017) 『第 22 回生命表 (完全生命表)』.

厚生労働省 (2016) 『平成 27 年 (2015) 人口動態統計』.

国立社会保障・人口問題研究所 (2016) 『現代日本の世帯変動-第 7 回世帯動態調査 (2014 年社会保障・人口問題基本調査)』.

国立社会保障・人口問題研究所 (2017) 『日本の将来推計人口 (平成 29 年推計)』.

酒井正 (2020) 「就職氷河期世代におけるフォーマルなセーフティネットとインフォーマルなセーフティネットに関する分析: 「くらしと仕事に関する調査: 2011 年インターネット調査 (LOSEF2011)」の利用可能性の検討」, 令和元年度 厚生労働科学研究費補助金 (政策科学総合研究事業

(政策科学推進研究事業)) 「世帯構造の変化が社会保障に与える影響の分析研究」分担研究報告書.

佐藤格 (2019) 「マイクロシミュレーションモデルを用いた相対的貧困率の一試算」, 厚生労働行政推進調査事業費補助金 (政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業)) 「我が国の貧困の状況に関する調査分析研究」分担研究報告書.

佐藤格・山本克也 (2019) 「マイクロシミュレーションを用いた団塊ジュニア世代・ポスト団塊ジュニア世代の老後生計費に関する一試算」, 生活経済学会 2019 年度第 35 回研究大会報告論文.

鈴木透 (2016) 「世帯の形成と拡大」, 国立社会保障・人口問題研究所 『現代日本の世帯変動-第 7 回世帯動態調査 (2014 年社会保障・人口問題基本調査)』, pp.21-25.

総務省統計局 (2016) 『平成 27 年国勢調査人口等基本集計』.

竹沢純子 (2020) 「高齢者世帯における生活支援サービスとその関連支出 - 世帯構成と要介護・要支援認定の有無に着目した分析 -」, 令和元年度 厚生労働科学研究費補助金 (政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業)) 「世帯構造の変化が社会保障に与える影響の分析研究」分担研究報告書.

## 謝辞

本稿の分析結果は、厚生労働省「平成 22 年国民生活基礎調査」「平成 25 年国民生活基礎調査」「平成 28 年国民生活基礎調査」の調査票情報を筆者が独自集計したものである。調査票情報の提供においてご協力頂いた関係者各位に深く御礼申し上げる。

表 1: 母の年齢別嫡出出生率

年齢	有配偶女性数	嫡出出生数 (総数)	嫡出出生率	年齢	有配偶女性数	嫡出出生数 (総数)	嫡出出生率
15	144	3	0.02083	36	532,770	53,568	0.10055
16	451	167	0.37029	37	562,247	44,784	0.07965
17	1,163	795	0.68358	38	583,816	36,690	0.06285
18	4,272	2,247	0.52598	39	617,702	28,706	0.04647
19	8,829	5,003	0.56666	40	648,942	21,706	0.03345
20	16,745	8,456	0.50499	41	685,469	14,366	0.02096
21	26,325	11,848	0.45007	42	701,258	8,583	0.01224
22	38,775	14,737	0.38006	43	688,232	4,426	0.00643
23	57,969	19,308	0.33307	44	671,178	1,952	0.00291
24	84,229	24,782	0.29422	45	653,256	766	0.00117
25	123,191	32,304	0.26223	46	646,788	231	0.00036
26	168,683	41,068	0.24346	47	636,620	117	0.00018
27	219,122	51,776	0.23629	48	640,468	37	0.00006
28	270,310	61,924	0.22909	49	501,175	26	0.00005
29	315,478	70,750	0.22426	50	627,453	14	0.00002
30	364,785	75,032	0.20569	51	591,569	17	0.00003
31	405,427	76,679	0.18913	52	582,782	2	0.00000
32	434,490	74,117	0.17058	53	568,642	4	0.00001
33	454,974	69,483	0.15272	54	563,611	3	0.00001
34	474,353	65,203	0.13746	55	573,589	7	0.00001
35	509,808	60,958	0.11957	56	587,449	-	-

表 2: 性 · 年齡別死亡率

年齡	生存数	死亡数	生存率	死亡率	生存数	死亡数	生存率	死亡率
$x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$
0	100,000	202	0.9980	0.0020	100,000	178	0.9982	0.0018
1	99,798	34	0.9997	0.0003	99,822	32	0.9997	0.0003
2	99,765	24	0.9998	0.0002	99,790	20	0.9998	0.0002
3	99,741	16	0.9998	0.0002	99,770	12	0.9999	0.0001
4	99,725	11	0.9999	0.0001	99,758	8	0.9999	0.0001
5	99,714	10	0.9999	0.0001	99,749	8	0.9999	0.0001
6	99,704	10	0.9999	0.0001	99,742	8	0.9999	0.0001
7	99,694	10	0.9999	0.0001	99,734	8	0.9999	0.0001
8	99,684	9	0.9999	0.0001	99,726	7	0.9999	0.0001
9	99,676	8	0.9999	0.0001	99,718	7	0.9999	0.0001
10	99,668	7	0.9999	0.0001	99,712	7	0.9999	0.0001
11	99,661	7	0.9999	0.0001	99,705	7	0.9999	0.0001
12	99,653	8	0.9999	0.0001	99,698	7	0.9999	0.0001
13	99,645	11	0.9999	0.0001	99,691	7	0.9999	0.0001
14	99,635	13	0.9999	0.0001	99,684	8	0.9999	0.0001
15	99,621	17	0.9998	0.0002	99,676	10	0.9999	0.0001
16	99,604	21	0.9998	0.0002	99,666	12	0.9999	0.0001
17	99,583	26	0.9997	0.0003	99,654	13	0.9999	0.0001
18	99,557	32	0.9997	0.0003	99,641	15	0.9999	0.0002
19	99,524	39	0.9996	0.0004	99,626	16	0.9998	0.0002
20	99,486	45	0.9996	0.0005	99,610	17	0.9998	0.0002
21	99,441	49	0.9995	0.0005	99,593	19	0.9998	0.0002
22	99,392	51	0.9995	0.0005	99,575	20	0.9998	0.0002
23	99,341	53	0.9995	0.0005	99,554	22	0.9998	0.0002
24	99,288	55	0.9995	0.0006	99,533	23	0.9998	0.0002
25	99,234	55	0.9995	0.0006	99,510	24	0.9998	0.0002
26	99,179	54	0.9995	0.0006	99,486	25	0.9998	0.0003
27	99,124	54	0.9995	0.0005	99,461	27	0.9997	0.0003
28	99,070	54	0.9995	0.0006	99,434	28	0.9997	0.0003
29	99,016	56	0.9994	0.0006	99,405	30	0.9997	0.0003
30	98,961	57	0.9994	0.0006	99,375	31	0.9997	0.0003
31	98,903	59	0.9994	0.0006	99,345	32	0.9997	0.0003
32	98,844	61	0.9994	0.0006	99,313	34	0.9997	0.0003
33	98,783	65	0.9993	0.0007	99,279	36	0.9996	0.0004
34	98,718	69	0.9993	0.0007	99,243	39	0.9996	0.0004
35	98,649	73	0.9993	0.0007	99,204	41	0.9996	0.0004
36	98,576	75	0.9992	0.0008	99,163	42	0.9996	0.0004

表 2: 性 · 年齡別死亡率

年齡	生存數	死亡數	生存率	死亡率	生存數	死亡數	生存率	死亡率
$x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$
37	98,501	78	0.9992	0.0008	99,121	45	0.9995	0.0005
38	98,423	84	0.9992	0.0009	99,075	50	0.9995	0.0005
39	98,338	93	0.9991	0.0010	99,025	56	0.9994	0.0006
40	98,245	103	0.9990	0.0011	98,969	62	0.9994	0.0006
41	98,142	113	0.9989	0.0012	98,907	68	0.9993	0.0007
42	98,029	122	0.9988	0.0012	98,839	73	0.9993	0.0007
43	97,907	131	0.9987	0.0013	98,766	79	0.9992	0.0008
44	97,776	144	0.9985	0.0015	98,687	85	0.9991	0.0009
45	97,632	159	0.9984	0.0016	98,602	94	0.9991	0.0010
46	97,473	176	0.9982	0.0018	98,509	104	0.9990	0.0011
47	97,297	195	0.9980	0.0020	98,405	114	0.9988	0.0012
48	97,102	215	0.9978	0.0022	98,291	124	0.9987	0.0013
49	96,887	236	0.9976	0.0024	98,167	134	0.9986	0.0014
50	96,651	257	0.9973	0.0027	98,034	145	0.9985	0.0015
51	96,394	283	0.9971	0.0029	97,889	159	0.9984	0.0016
52	96,111	310	0.9968	0.0032	97,730	174	0.9982	0.0018
53	95,801	340	0.9965	0.0036	97,557	189	0.9981	0.0019
54	95,461	373	0.9961	0.0039	97,368	202	0.9979	0.0021
55	95,088	411	0.9957	0.0043	97,166	215	0.9978	0.0022
56	94,677	450	0.9953	0.0048	96,951	226	0.9977	0.0023
57	94,227	488	0.9948	0.0052	96,726	237	0.9976	0.0025
58	93,739	525	0.9944	0.0056	96,489	250	0.9974	0.0026
59	93,214	568	0.9939	0.0061	96,239	268	0.9972	0.0028
60	92,646	620	0.9933	0.0067	95,970	291	0.9970	0.0030
61	92,026	688	0.9925	0.0075	95,679	318	0.9967	0.0033
62	91,338	764	0.9916	0.0084	95,361	346	0.9964	0.0036
63	90,573	839	0.9907	0.0093	95,015	372	0.9961	0.0039
64	89,734	910	0.9899	0.0101	94,643	399	0.9958	0.0042
65	88,825	994	0.9888	0.0112	94,244	433	0.9954	0.0046
66	87,830	1081	0.9877	0.0123	93,811	471	0.9950	0.0050
67	86,749	1166	0.9866	0.0135	93,340	511	0.9945	0.0055
68	85,582	1256	0.9853	0.0147	92,829	554	0.9940	0.0060
69	84,326	1349	0.9840	0.0160	92,275	603	0.9935	0.0065
70	82,978	1450	0.9825	0.0175	91,672	662	0.9928	0.0072
71	81,528	1561	0.9809	0.0192	91,010	729	0.9920	0.0080
72	79,966	1675	0.9791	0.0210	90,281	802	0.9911	0.0089
73	78,291	1776	0.9773	0.0227	89,480	874	0.9902	0.0098

表 2: 性 · 年齡別死亡率

年齡	生存数	死亡数	生存率	死亡率	生存数	死亡数	生存率	死亡率
$x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$
74	76,515	1885	0.9754	0.0246	88,606	954	0.9892	0.0108
75	74,631	2021	0.9729	0.0271	87,652	1053	0.9880	0.0120
76	72,610	2185	0.9699	0.0301	86,599	1180	0.9864	0.0136
77	70,426	2377	0.9662	0.0338	85,419	1332	0.9844	0.0156
78	68,048	2594	0.9619	0.0381	84,087	1505	0.9821	0.0179
79	65,454	2819	0.9569	0.0431	82,582	1699	0.9794	0.0206
80	62,635	3046	0.9514	0.0486	80,883	1909	0.9764	0.0236
81	59,589	3279	0.9450	0.0550	78,974	2143	0.9729	0.0271
82	56,311	3504	0.9378	0.0622	76,831	2409	0.9686	0.0314
83	52,807	3714	0.9297	0.0703	74,422	2701	0.9637	0.0363
84	49,094	3900	0.9206	0.0795	71,720	3004	0.9581	0.0419
85	45,194	4043	0.9105	0.0895	68,716	3310	0.9518	0.0482
86	41,150	4116	0.9000	0.1000	65,407	3622	0.9446	0.0554
87	37,034	4127	0.8886	0.1114	61,784	3938	0.9363	0.0637
88	32,907	4080	0.8760	0.1240	57,847	4253	0.9265	0.0735
89	28,827	3973	0.8622	0.1378	53,594	4531	0.9155	0.0845
90	24,854	3810	0.8467	0.1533	49,063	4757	0.9031	0.0970
91	21,044	3580	0.8299	0.1701	44,306	4918	0.8890	0.1110
92	17,465	3302	0.8110	0.1891	39,389	5025	0.8724	0.1276
93	14,163	2967	0.7905	0.2095	34,364	5024	0.8538	0.1462
94	11,195	2567	0.7707	0.2293	29,340	4876	0.8338	0.1662
95	8,628	2123	0.7540	0.2460	24,464	4598	0.8120	0.1880
96	6,506	1718	0.7359	0.2641	19,866	4132	0.7920	0.2080
97	4,788	1352	0.7176	0.2824	15,734	3594	0.7716	0.2284
98	3,435	1034	0.6990	0.3010	12,140	3025	0.7508	0.2492
99	2,401	768	0.6801	0.3199	9,115	2464	0.7297	0.2703
100	1,633	554	0.6610	0.3390	6,652	1941	0.7083	0.2918
101	1,080	387	0.6418	0.3582	4,711	1477	0.6865	0.3135
102	693	262	0.6223	0.3777	3,234	1085	0.6645	0.3355
103	431	171	0.6027	0.3973	2,149	769	0.6422	0.3578
104	260	108	0.5829	0.4171	1,380	525	0.6197	0.3803
105	151	66	0.5630	0.4370	855	345	0.5970	0.4030
106	85	39	0.5431	0.4569	510	217	0.5742	0.4259
107	46	22	0.5231	0.4770	293	132	0.5512	0.4488
108	24	12	0.5030	0.4970	162	76	0.5282	0.4718
109	12	6	0.4830	0.5170	85	42	0.5052	0.4948
110	6	3	0.4630	0.5371	43	22	0.4822	0.5178

表 2: 性・年齢別死亡率

年齢	生存数	死亡数	生存率	死亡率	生存数	死亡数	生存率	死亡率
$x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$	$l_x$	${}_n d_x$	${}_n p_x$	${}_n q_x$
111	3	2	0.4430	0.5570	21	11	0.4592	0.5408
112	1	1	0.4232	0.5768	10	5	0.4364	0.5636
113				1.0000	4	2	0.4138	0.5862
114				1.0000	2	1	0.3914	0.6086
115				1.0000	1	0	0.3692	0.6308
116				1.0000				1.0000

表 3: 「仕事の有無」

1	仕事あり：主に仕事をしている
2	仕事あり：主に家事で仕事あり
3	仕事あり：主に通学で仕事あり
4	仕事あり：その他
5	仕事なし：通学
6	仕事なし：家事
7	仕事なし：その他
9	不詳
△	(15歳未満、年齢不詳で仕事有無記入なし)

表 4: 「勤め先での呼称」

1	正規の職員・従業員
2	パート
3	アルバイト
4	労働者派遣事業所の派遣職員
5	契約社員
6	嘱託
7	その他
9	不詳
△	(15歳未満、年齢不詳で仕事有無記入なし、仕事なし、仕事の有無不詳、勤めか自営かの別が「一般常雇」「1年未満雇用」「1月未満雇用」以外)

表 5: 「勤めか自営かの別コード」

01	一般常雇者 (契約期間の定めのない) 企業規模	1~4 人
02	"	5~29 人
03	"	30~99 人
04	"	100~299 人
05	"	300~499 人
06	"	500~999 人
07	"	1000~4999 人
08	"	5000 人以上
09	"	官公庁
10	( " 不詳)	
11	一般常雇者 (契約期間が1年以上) 企業規模	1~4 人
12	"	5~29 人
13	"	30~99 人
14	"	100~299 人
15	"	300~499 人
16	"	500~999 人
17	"	1000~4999 人
18	"	5000 人以上
19	"	官公庁
20	( " 不詳)	
21	1 月以上 1 年未満の契約の雇用者	
22	日々又は 1 月未満の契約の雇用者	
23	会社・団体等の役員	
24	自営業者 (雇人あり)	
25	自営業者 (雇人なし)	
26	家族従業者	
27	内職	
28	その他	
29	仕事なし	
30	(仕事の有無不詳)	
99	(勤めか自営か不詳)	
△△	(15 歳未満、年齢不詳で仕事有無記入なし)	



表 6: 就業状態の分類

就業状態	呼称	条件
1	正規	「勤めか自営かの別コード」が01～23かつ「勤め先での呼称」が1。
2	非正規	「勤めか自営かの別コード」が01～23かつ「勤め先での呼称」が2～8。
3	自営	「勤めか自営かの別コード」が24～27。
4	家事	「仕事の有無」が6。
5	学生	「仕事の有無」が5、あるいは15歳未満。
6	失業	「仕事の有無」が7かつ65歳未満。
7	引退	「仕事の有無」が7かつ65歳以上。
8	その他	これらに当てはまらない。

表 7: 就業状態の分類 平成 25 年 男性

	正規	非正規	自営	家事	学生	失業	引退	その他
0-14	.	.	.	.	4,869	.	.	.
15-17	4	24	1	1	1,079	13	.	6
18-20	130	157	14	4	412	52	.	26
21-23	302	159	19	2	163	60	.	28
24-26	485	145	30	5	25	87	.	25
27-29	631	133	55	2	7	58	.	28
30-32	692	105	76	7	2	58	.	44
33-35	854	94	100	9	6	73	.	36
36-38	989	105	127	9	5	67	.	65
39-41	1,007	88	133	4	2	77	.	79
42-44	956	88	163	6	1	68	.	62
45-47	904	74	141	8	1	54	.	68
48-50	917	72	166	9	2	66	.	97
51-53	880	68	139	10	3	53	.	89
54-56	854	101	177	7	.	94	.	108
57-59	802	113	227	13	2	106	.	98
60-62	440	440	301	44	1	322	.	122
63-65	323	430	381	45	1	363	256	143
66-68	120	211	324	56	.	.	559	100
69-71	53	149	271	97	1	.	753	142
72-74	29	60	216	101	.	.	680	123
75-77	22	41	163	98	.	.	737	115
78-80	16	8	111	74	.	.	607	101
81-	6	4	163	146	.	.	1,228	170

表 8: 就業状態の分類 平成 25 年 女性

	正規	非正規	自営	家事	学生	失業	引退	その他
0-14	.	.	.	.	4,667	.	.	.
15-17	1	29	1	4	991	7	.	4
18-20	118	193	3	23	435	31	.	17
21-23	323	216	10	59	145	41	.	16
24-26	395	245	11	114	17	57	.	15
27-29	425	275	36	198	7	34	.	18
30-32	369	306	39	282	1	44	.	17
33-35	368	364	43	383	4	44	.	33
36-38	396	463	84	373	4	41	.	40
39-41	430	537	108	386	2	39	.	38
42-44	400	572	80	355	1	47	.	44
45-47	388	516	109	265	2	38	.	47
48-50	385	534	119	282	1	37	.	56
51-53	337	521	107	316	1	32	.	40
54-56	338	483	136	336	2	47	.	48
57-59	295	454	172	468	.	59	.	70
60-62	147	478	195	719	3	140	.	70
63-65	113	421	259	1,038	1	142	91	85
66-68	42	176	193	782	1	.	225	52
69-71	24	106	216	969	.	.	322	80
72-74	17	41	168	837	1	.	298	49
75-77	8	21	109	760	.	.	384	62
78-80	6	8	81	599	1	.	414	69
81-	.	7	94	985	1	.	1,608	203

表 9: 就業状態の分類 平成 28 年 男性

	正規	非正規	自営	家事	学生	失業	引退	その他
0-14	.	.	.	.	4,064	.	.	.
15-17	2	30	1	.	911	3	.	6
18-20	139	150	7	2	337	45	.	16
21-23	289	135	10	.	145	48	.	28
24-26	461	92	25	5	22	52	.	26
27-29	501	96	34	3	5	31	.	37
30-32	616	79	62	2	4	60	.	27
33-35	687	100	76	5	4	56	.	33
36-38	790	89	108	5	2	55	.	56
39-41	933	78	101	9	.	45	.	59
42-44	1,002	59	158	9	6	54	.	82
45-47	911	80	126	2	3	61	.	89
48-50	757	67	153	13	2	53	.	69
51-53	843	79	149	9	2	69	.	110
54-56	729	78	172	14	6	55	.	95
57-59	739	97	185	13	1	75	.	108
60-62	407	353	246	33	1	184	.	111
63-65	259	414	345	53	2	219	186	148
66-68	169	342	435	109	.	.	677	147
69-71	60	178	240	82	.	.	531	124
72-74	28	95	253	78	.	.	730	184
75-77	22	47	170	76	1	.	631	129
78-80	8	19	133	68	2	.	627	129
81-	8	11	173	153	.	.	1,318	208

表 10: 就業状態の分類 平成 28 年 女性

	正規	非正規	自営	家事	学生	失業	引退	その他
0-14	.	.	.	.	3,837	.	.	.
15-17	2	37	.	2	819	5	.	5
18-20	119	174	3	11	337	22	.	14
21-23	316	165	2	43	100	27	.	18
24-26	333	183	12	62	10	30	.	24
27-29	330	193	24	152	5	30	.	17
30-32	324	282	31	203	.	38	.	16
33-35	296	308	43	240	6	33	.	25
36-38	366	385	67	262	2	40	.	26
39-41	359	463	79	276	2	25	.	37
42-44	388	554	73	303	3	32	.	34
45-47	402	482	103	275	1	33	.	49
48-50	361	488	94	234	1	29	.	39
51-53	340	513	101	243	1	27	.	44
54-56	319	459	124	295	.	34	.	52
57-59	266	414	158	365	3	42	.	40
60-62	141	475	187	566	.	81	.	62
63-65	90	390	222	763	4	75	56	60
66-68	47	307	268	1,057	1	.	248	89
69-71	34	122	182	755	.	.	198	67
72-74	16	75	159	846	1	.	319	81
75-77	8	36	106	760	.	.	278	85
78-80	3	12	79	644	1	.	354	81
81-	5	7	127	1,096	2	.	1,685	208

表 11: 各所得項目の男女別平均値

	平成 25 年		平成 28 年	
	男性	女性	男性	女性
雇用者所得	197.0	81.1	209.7	76.6
事業所得	13.9	2.9	17.4	2.4
農耕・畜産所得	2.5	0.5	3.6	0.8
家内労働所得	0.2	0.2	0.2	0.3
財産所得	9.1	2.6	9.7	3.6
公的年金・恩給	54.7	25.3	51.0	32.8
雇用保険	0.6	0.5	0.4	0.5
児童手当等	3.2	0.7	1.9	0.7
その他の社会保障給付金	0.9	0.5	0.6	0.6
仕送り	0.6	0.6	0.4	0.6
企業年金・個人年金等	4.8	1.7	4.9	1.9
その他の所得	1.3	0.5	1.4	0.7

図 2: 所得の分布 2016 年 全世帯

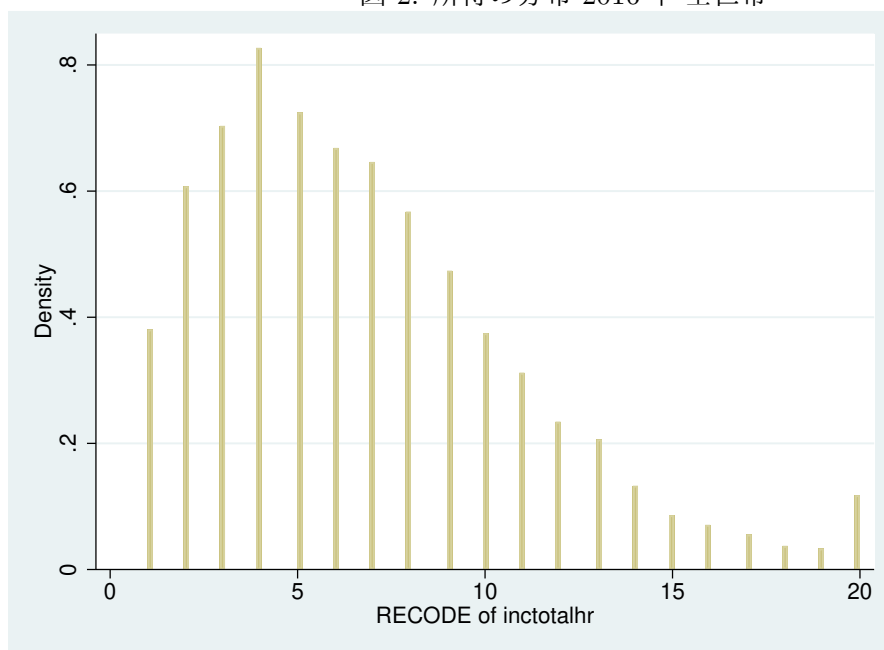


図 3: 所得の分布 2020 年 全世界

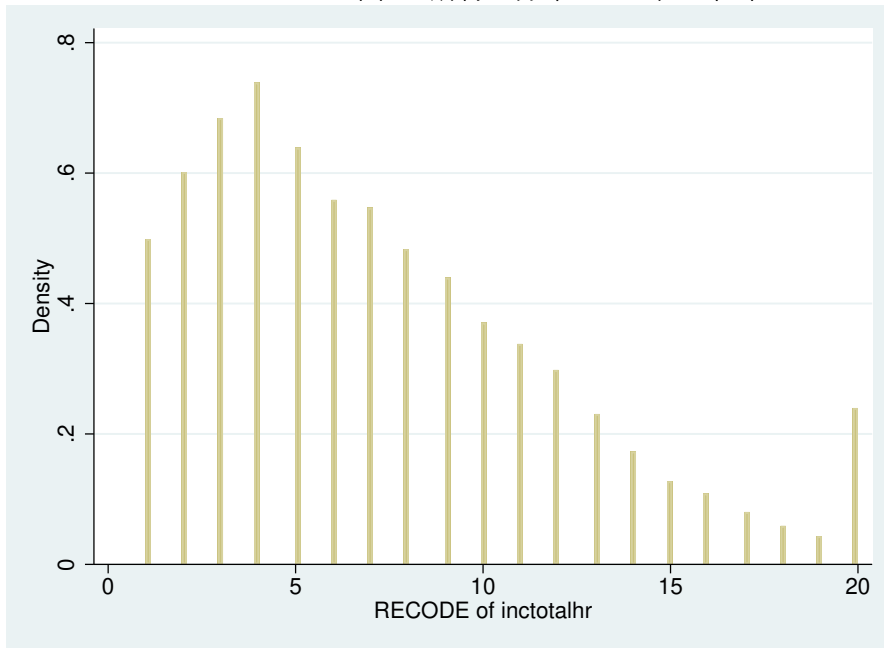


図 4: 所得の分布 2025 年 全世界

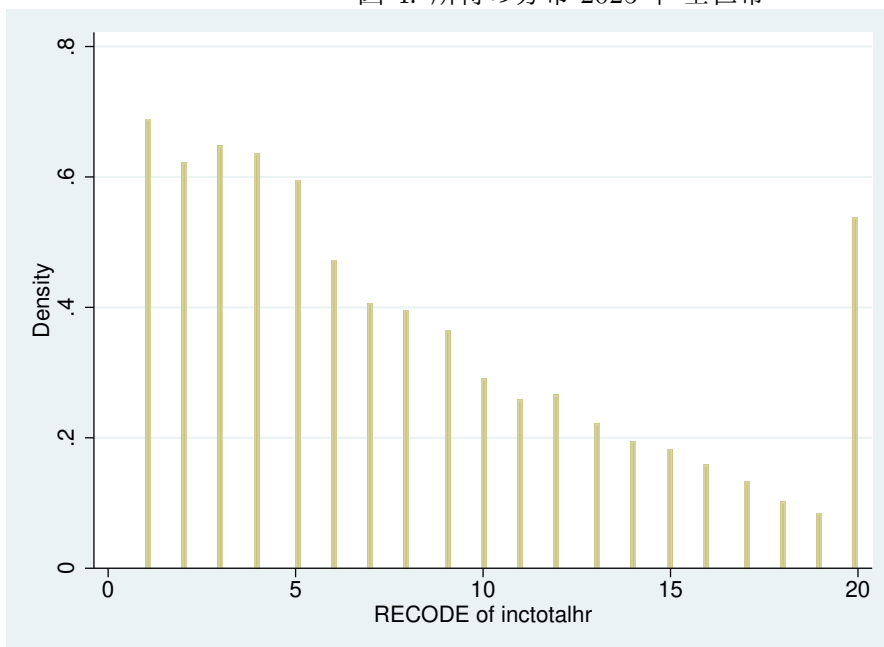


図 5: 所得の分布 2030 年 全世界

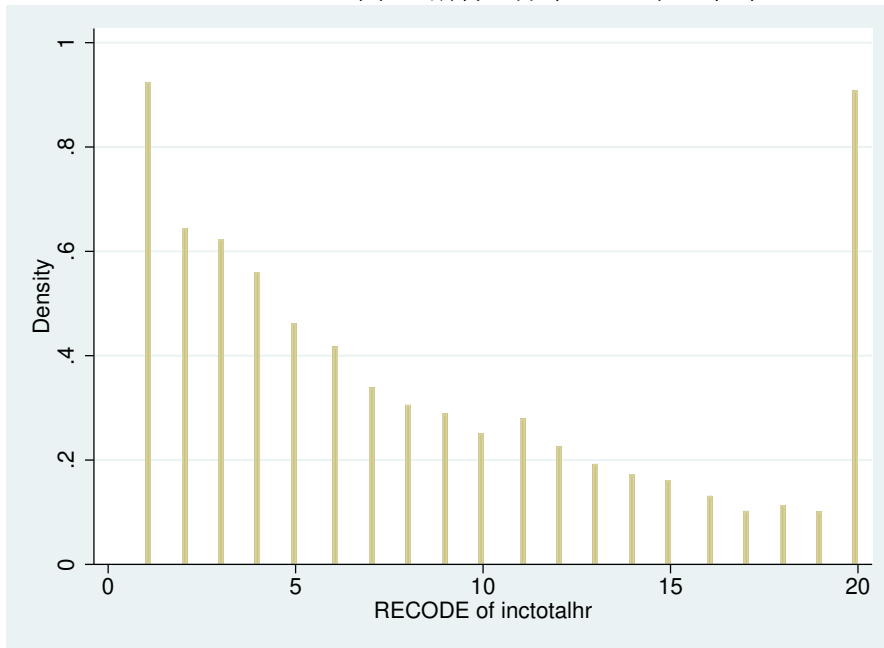


図 6: 所得の分布 2016 年 単身世帯

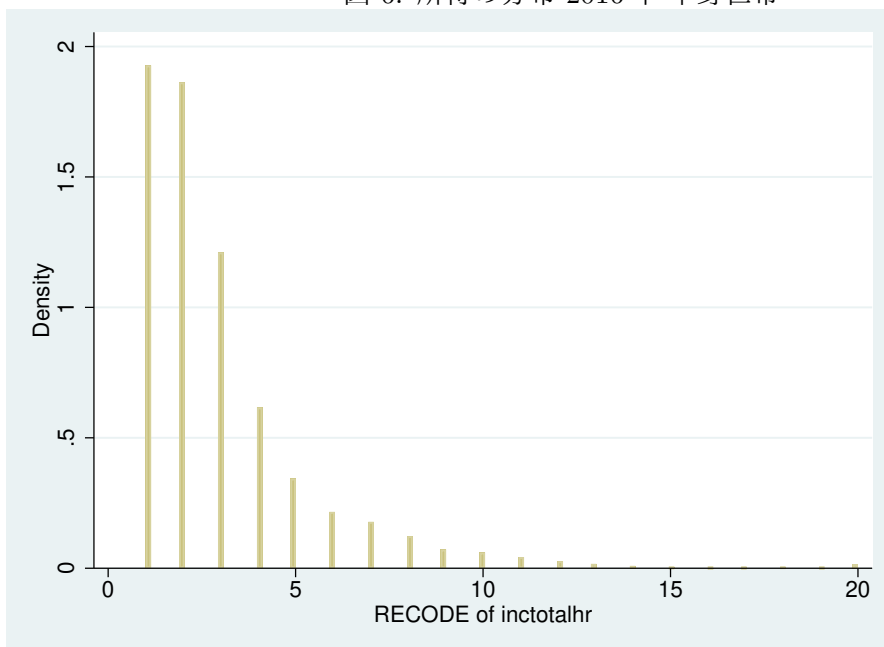


図 7: 所得の分布 2020 年 単身世帯

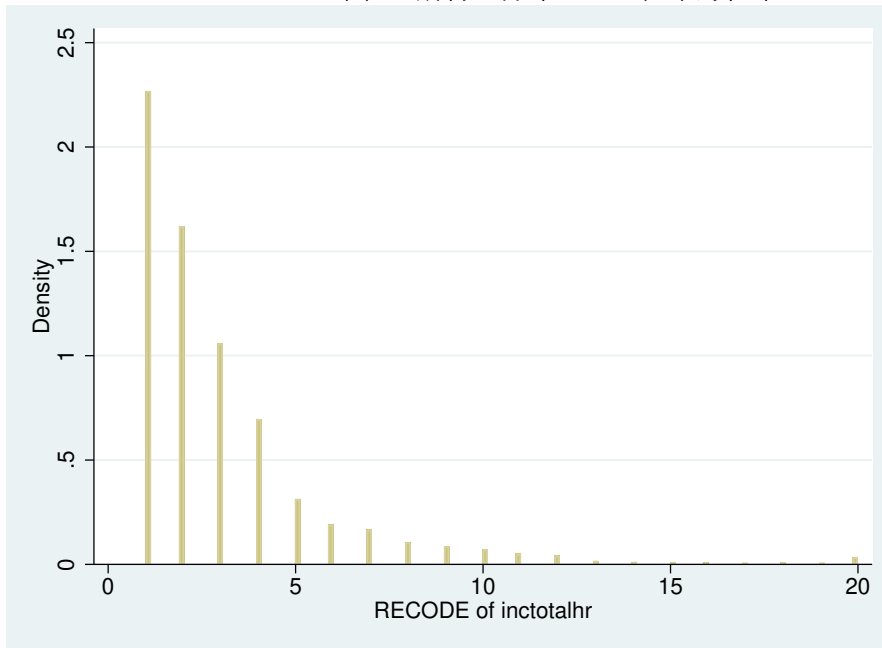


図 8: 所得の分布 2025 年 単身世帯

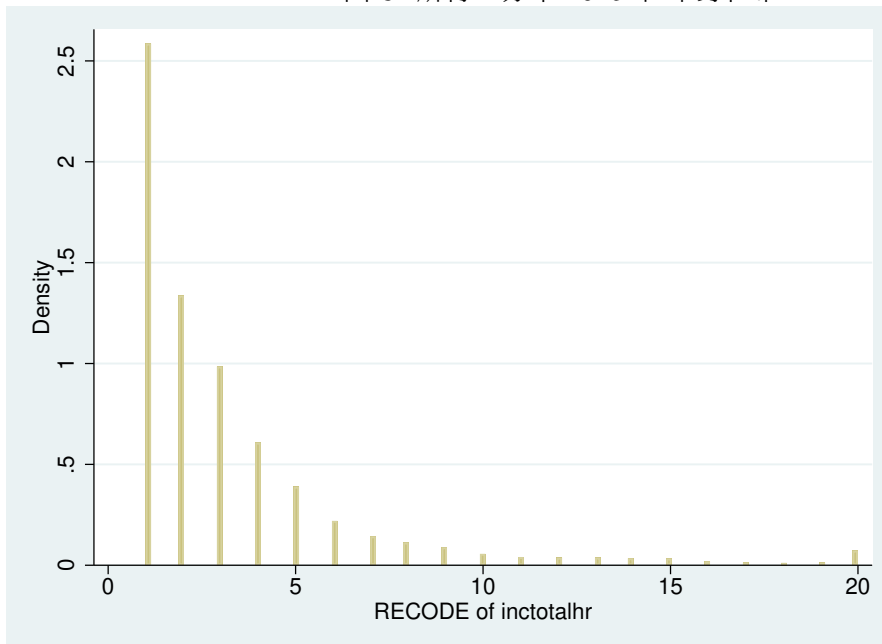




図 9: 所得の分布 2030 年 単身世帯

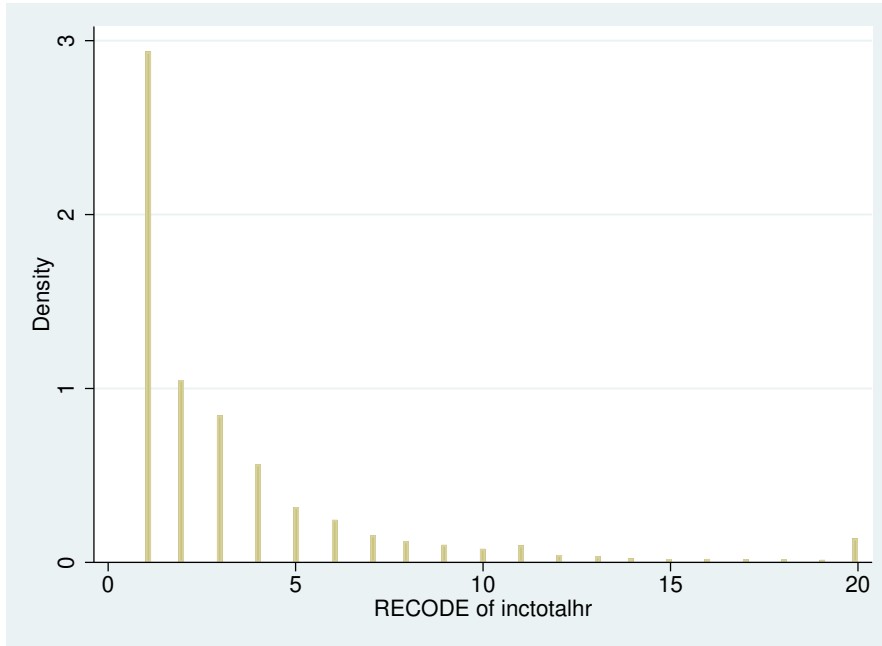


表 12: 性・年齢階級別要介護認定を受けている者の数 平成 22 年

年齢	男性				女性			
	受けて いる	受けて いない	△ (※1)	総数	受けて いる	受けて いない	△ (※1)	総数
62-64	14	27	1,654	1,695	17	23	1,771	1,811
65-67	13	37	1,463	1,513	19	33	1,570	1,622
68-70	32	50	1,325	1,407	31	54	1,521	1,606
71-73	40	52	1,193	1,285	39	65	1,377	1,481
74-76	55	49	1,058	1,162	66	70	1,298	1,434
77-79	76	59	899	1,034	88	89	1,106	1,283
80-82	69	46	599	714	147	99	836	1,082
83-85	76	45	435	556	169	99	597	865
86-88	59	25	180	264	186	79	294	559
89-91	47	24	71	142	159	50	144	353
92-94	23	***	24	53	100	28	52	180
95-97	15	***	***	27	62	10	18	90
98-100	***	***	***	***	20	***	***	27
101-	***	***	***	***	***	***	***	***

(※1) 「△」は手助けが必要でない者。

表 13: 性・年齢階級別要介護認定を受けている者の数 平成 25 年

年齢	男性			総数	女性			総数
	受けて いる	受けて いない	△ (※1)		受けて いる	受けて いない	△ (※1)	
62-64	17	25	1,773	1,815	15	28	2,049	2,092
65-67	30	42	1,550	1,622	22	26	1,671	1,719
68-70	29	43	1,346	1,418	28	33	1,568	1,629
71-73	56	49	1,261	1,366	46	45	1,460	1,551
74-76	65	52	998	1,115	79	39	1,209	1,327
77-79	69	48	892	1,009	107	71	1,077	1,255
80-82	91	53	630	774	122	97	851	1,070
83-85	85	47	466	598	191	89	604	884
86-88	95	44	242	381	195	78	373	646
89-91	61	25	75	161	159	71	151	381
92-94	29	***	36	74	80	21	50	151
95-97	11	***	***	17	47	18	25	90
98-100	***	***	***	12	29	***	***	38
101-	***	***	***	***	***	***	***	***

表 14: 1 年前と現在の要介護度の比較 40～64 歳 男性

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不詳
要支援 1	4	2	0	2	0	0	0	1
要支援 2	4	7	4	1	0	1	0	1
要介護 1	0	3	6	1	2	0	0	0
要介護 2	0	2	2	12	4	1	0	0
要介護 3	0	0	0	2	10	1	3	0
要介護 4	0	0	0	0	1	11	1	0
要介護 5	0	0	0	0	1	2	15	0
自立 (※2)	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中 (※3)	0	0	1	0	0	0	0	0
未申請 (※4)	2	2	3	2	4	0	1	1
不詳	1	0	0	0	0	0	0	7

(※2) 「自立」は「自立と認定された」

(※3) 「申請中」は「認定を申請中であった」

(※4) 「未申請」は「認定を申請していなかった」

表 15: 1年前と現在の要介護度の比較 40～64歳 女性

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不詳
要支援1	6	1	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	12	1	1	0	0	0	0
要介護1	0	3	9	4	1	0	0	0
要介護2	0	0	1	10	3	1	1	0
要介護3	0	0	0	0	6	1	0	0
要介護4	0	0	1	3	1	7	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	5	0
自立	0	0	0	0	0	0	0	1
申請中	0	1	1	0	0	0	0	0
未申請	0	2	2	1	1	0	2	2
不詳	0	0	0	0	1	0	0	2

表 16: 世帯構造・要介護度別介護サービス利用の有無別人数  
介護保険のみ    その他のみ    併用    利用なし

		介護保険のみ	その他のみ	併用	利用なし
单身	要支援 1	162	17	24	77
	要支援 2	186	11	49	55
	要介護 1	207	***	49	28
	要介護 2	200	***	35	17
	要介護 3	114	***	17	7
	要介護 4	84	***	***	***
	要介護 5	56	***	***	***
	不詳	19	***	***	14
夫婦のみ	要支援 1	103	***	11	66
	要支援 2	111	10	14	81
	要介護 1	163	***	23	57
	要介護 2	186	12	30	49
	要介護 3	124	***	10	25
	要介護 4	93	***	***	***
	要介護 5	73	***	***	23
	不詳	***	***	***	24
その他	要支援 1	191	15	***	139
	要支援 2	307	***	21	139
	要介護 1	525	***	28	135
	要介護 2	588	***	36	109
	要介護 3	420	***	29	63
	要介護 4	302	***	24	51
	要介護 5	245	***	21	47
	不詳	15	***	***	50

表 17: 世帯構造・要介護度別介護サービス利用の有無別費用額  
介護保険のみ    その他のみ    併用    利用なし

		介護保険のみ	その他のみ	併用	利用なし
単身	要支援 1	5,253	11,445	11,343	447
	要支援 2	10,016	7,454	14,191	629
	要介護 1	24,710	***	19,645	108
	要介護 2	34,343	***	29,524	2,437
	要介護 3	54,993	***	43,608	***
	要介護 4	48,119	***	***	***
	要介護 5	57,012	***	***	***
	不詳	32,694	***	***	0
夫婦のみ	要支援 1	6,367	***	13,197	147
	要支援 2	11,071	11,779	10,711	951
	要介護 1	15,918	***	32,887	861
	要介護 2	21,875	14,749	23,766	875
	要介護 3	27,606	***	26,777	11,494
	要介護 4	42,038	***	***	***
	要介護 5	47,453	***	***	23,010
	不詳	8,513	***	***	0
その他	要支援 1	9,766	6,034	***	516
	要支援 2	13,394	***	19,838	592
	要介護 1	18,692	***	30,641	1,276
	要介護 2	24,476	***	21,933	6,472
	要介護 3	33,082	***	42,122	8,796
	要介護 4	46,247	***	59,664	7,220
	要介護 5	46,474	***	107,161	14,233
	不詳	14,351	***	***	11

表 18: 介護費用の種類

年齢	介護が必要な者 (あるいは配偶者) の収入		介護が必要な者 (あるいは配偶者) の貯蓄		介護が必要な者 (あるいは配偶者) 以外の者の収入・貯蓄	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40-64	80	66	11	14	21	15
65-67	56	48	***	***	10	***
68-70	66	65	***	***	***	***
71-73	103	119	13	17	14	11
74-76	133	160	20	24	***	20
77-79	207	243	39	25	16	32
80-82	230	396	35	64	21	56
83-85	262	520	39	74	19	61
86-88	212	562	38	92	15	81
89-91	142	514	29	90	15	87
92-94	98	337	12	58	15	74
95-97	42	158	***	23	***	39
98-100	14	72	***	12	***	16
101-	***	16	***	***	.	***

表 19: 年齢階級・要介護度別平均介護費用額

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不詳
40-64	5,571	7,982	13,108	18,762	23,710	38,519	20,033	1,491
65-67	2,362	5,357	14,341	12,369	24,287	19,179	53,273	1,800
68-70	1,303	6,292	11,767	21,289	15,637	50,834	27,612	0
71-73	5,000	10,483	15,511	15,160	24,742	27,050	35,858	56
74-76	4,767	6,081	10,370	20,666	31,313	34,672	41,856	159
77-79	3,027	8,183	14,429	14,410	26,958	35,635	42,862	21,326
80-82	5,240	6,642	13,237	21,198	33,953	42,436	67,796	2,799
83-85	4,081	9,855	18,404	22,661	29,683	39,816	41,168	4,000
86-88	5,690	10,090	15,841	25,597	34,844	49,134	43,639	4,600
89-91	6,136	8,184	16,157	26,803	39,255	41,492	53,813	0
92-94	11,072	9,154	15,156	28,941	38,104	59,617	52,047	2,838
95-97	4,122	7,626	21,782	26,539	30,718	42,729	26,838	3,565
98-100	14,210	18,435	17,554	10,784	51,036	40,337	69,104	.
101-	850	129,544	271,605	39,275	25,615	23,699	48,256	3,763

表 20: 年齢階級・要介護度・主に介護する者の続柄別平均介護費用額

	配偶者	子	子の配偶者	父母	その他の親族	事業者	その他	不詳
40-64								
要支援 1	5,379	7,897	.	0	.	5,240	.	7,750
要支援 2	7,049	4,650	.	13,787	5,560	9,475	.	5,263
要介護 1	13,529	41,575	.	4,333	25,000	5,967	.	0
要介護 2	10,854	19,405	38,923	28,478	9,740	31,518	0	4,583
要介護 3	21,005	.	8,960	6,640	8,471	56,260	.	7,387
要介護 4	50,061	.	.	33,476	0	38,193	.	3,000
要介護 5	28,347	7,500	.	28,627	25,646	4,350	.	0
不詳	1,500	.	.	800	.	2,667	.	0
65-67								
要支援 1	4,608	0	.	.	1,179	1,355	.	.
要支援 2	7,066	0	.	.	.	2,004	.	7,601
要介護 1	12,573	24,517	.	.	18,900	0	.	14,745
要介護 2	8,117	13,261	.	10,942	3,818	130,000	0	4,490
要介護 3	20,924	23,250	.	.	16,500	130,000	.	933
要介護 4	15,373	.	.	.	38,300	8,750	.	20,000
要介護 5	53,538	.	.	.	.	89,000	.	15,424
不詳	0	4,500	.	.	.	.	.	0
68-70								
要支援 1	1,350	2,000	.	.	.	0	.	0
要支援 2	4,936	3,861	10,000	.	4,384	13,667	15,000	8,135
要介護 1	7,903	0	.	.	.	7,560	0	29,956
要介護 2	20,751	24,120	.	.	28,251	26,000	.	9,200
要介護 3	17,033	6,110	.	.	.	.	.	9,229
要介護 4	47,506	32,464	28,000	.	.	29,900	.	136,601
要介護 5	30,435	.	.	.	.	27,000	.	0
不詳	0	0	.	.	0	.	.	0
71-73								
要支援 1	3,197	3,045	0	1,314	2,500	12,736	.	2,781
要支援 2	12,630	8,562	16,528	.	.	3,274	.	7,722
要介護 1	15,140	4,367	32,591	.	5,081	52,526	.	8,125
要介護 2	15,252	21,283	4,726	.	6,685	14,920	3,000	11,176
要介護 3	23,940	37,343	43,500	.	12,099	23,927	5,830	.
要介護 4	12,968	17,000	70,000	.	.	94,514	.	91,000
要介護 5	30,219	34,877	.	.	49,721	0	.	96,750
不詳	100	0	.	.	0	.	.	0

表 20: 年齢階級・要介護度・主に介護する者の続柄別平均介護費用額

	配偶者	子	子の配偶者	父母	その他の親族	事業者	その他	不詳
74-76								
要支援 1	5,492	3,035	13,037	.	.	4,024	0	6,034
要支援 2	4,196	6,316	6,209	.	0	12,196	.	7,137
要介護 1	5,721	6,867	4,197	.	12,750	20,813	40,000	16,794
要介護 2	16,906	21,602	12,499	.	300,000	10,231	22,684	35,856
要介護 3	19,325	11,250	152,600	.	11,000	75,000	.	39,550
要介護 4	25,490	36,693	.	.	.	46,499	.	61,993
要介護 5	37,777	12,500	.	.	.	78,667	.	15,000
不詳	0	0	.	.	.	1,269	.	0
77-79								
要支援 1	3,692	5,160	1,800	.	0	3,178	1,128	2,001
要支援 2	8,314	6,223	5,190	.	4,287	11,211	4,700	8,427
要介護 1	8,950	11,381	13,586	.	.	32,807	.	19,423
要介護 2	14,144	11,467	6,825	.	10,333	25,252	.	11,330
要介護 3	17,113	23,345	50,841	.	7,000	61,775	.	47,952
要介護 4	32,293	45,610	17,079	.	8,500	39,491	.	121,241
要介護 5	30,946	25,500	.	.	.	76,048	0	77,271
不詳	0	0	0	.	.	.	.	74,642
80-82								
要支援 1	10,018	2,844	2,004	.	1,315	8,445	2,567	3,748
要支援 2	6,128	7,203	11,436	.	7,500	3,147	4,648	6,280
要介護 1	10,720	10,546	9,339	.	10,554	25,293	.	19,008
要介護 2	11,595	17,684	43,710	.	32,943	31,007	15,000	16,789
要介護 3	18,289	34,492	41,769	.	103,242	68,501	.	29,640
要介護 4	38,590	30,890	18,347	.	120,000	91,888	0	43,573
要介護 5	79,558	47,119	61,387	.	.	87,772	.	54,151
不詳	25	0	.	.	20,000	5,506	.	0
83-85								
要支援 1	3,163	6,144	2,275	.	1,684	3,878	4,343	3,041
要支援 2	5,141	17,343	5,647	.	4,254	6,430	12,020	5,500
要介護 1	15,205	15,095	14,941	.	13,519	37,431	.	24,907
要介護 2	13,700	23,598	27,920	.	12,855	37,338	13,642	16,859
要介護 3	20,209	23,070	32,462	.	.	51,985	.	62,696
要介護 4	31,689	36,828	41,498	.	50,000	45,281	.	96,758
要介護 5	29,181	36,649	37,429	.	.	61,852	.	42,787
不詳	0	7,143	0	.	.	0	.	5,000



表 20: 年齢階級・要介護度・主に介護する者の続柄別平均介護費用額

	配偶者	子	子の配偶者	父母	その他の親族	事業者	その他	不詳
86-88								
要支援 1	3,555	5,863	9,840	.	8,517	7,049	8,051	3,196
要支援 2	6,117	10,814	11,582	.	5,729	9,704	13,907	10,205
要介護 1	17,030	14,066	16,507	.	21,315	23,149	0	11,352
要介護 2	22,903	22,158	25,260	.	6,483	52,842	20,000	19,656
要介護 3	34,177	26,657	33,056	.	32,673	65,987	27,953	23,791
要介護 4	38,537	38,523	48,198	.	15,371	78,633	.	75,331
要介護 5	38,065	35,720	37,089	.	18,900	109,274	.	29,670
不詳	0	0	25,997	.	.	0	.	5,000
89-91								
要支援 1	24,179	6,354	5,914	.	5,000	5,321	0	3,961
要支援 2	19,546	10,247	7,230	.	4,473	9,939	9,078	2,989
要介護 1	19,898	11,482	18,111	.	23,201	20,917	4,800	21,707
要介護 2	37,538	22,278	23,226	.	15,406	55,964	150,000	27,356
要介護 3	18,673	38,289	30,199	.	57,504	78,412	154,469	43,943
要介護 4	48,653	32,399	53,501	.	27,500	46,771	.	36,550
要介護 5	55,642	48,487	44,398	.	.	83,036	.	62,172
不詳	0	0	.	.	.	0	.	0
92-94								
要支援 1	.	6,014	4,591	.	0	33,652	.	4,336
要支援 2	8,700	6,112	9,620	.	22,944	7,888	.	10,579
要介護 1	11,678	14,079	15,588	.	14,098	27,444	.	8,064
要介護 2	24,087	19,712	26,392	.	22,178	107,371	0	32,550
要介護 3	29,145	29,593	32,912	.	93,860	70,252	.	56,700
要介護 4	16,545	57,958	50,091	.	10,317	109,240	.	57,173
要介護 5	0	42,679	48,134	.	42,792	83,454	.	66,458
不詳	.	0	6,457	.	.	.	.	4,575
95-97								
要支援 1	.	4,372	6,200	.	.	4,771	.	600
要支援 2	.	6,837	6,738	.	20,000	9,200	.	6,895
要介護 1	3,828	14,912	38,829	.	41,653	11,700	.	20,348
要介護 2	24,575	19,607	16,501	.	.	151,644	.	7,118
要介護 3	13,895	21,131	28,709	.	9,011	75,091	.	65,348
要介護 4	.	35,420	21,450	.	73,434	101,249	.	43,333
要介護 5	10,254	23,176	21,972	.	.	50,000	.	80,000
不詳	0	.	.	.	7,130	.	.	.

表 20: 年齢階級・要介護度・主に介護する者の続柄別平均介護費用額

	配偶者	子	子の配偶者	父母	その他の親族	事業者	その他	不詳
98-100								
要支援 1	.	2,667	42,378	.	.	.	.	6,976
要支援 2	.	27,587	17,571	.	0	3,000	.	10,000
要介護 1	.	9,951	26,493	.	.	9,540	.	.
要介護 2	.	10,560	12,828	.	.	20,000	.	4,755
要介護 3	.	17,781	17,159	.	35,000	117,689	.	77,500
要介護 4	.	29,405	33,925	.	29,405	95,385	.	.
要介護 5	.	26,472	128,034	.	82,500	.	.	65,747
不詳	.	.	.	.	.	.	.	.
101-								
要支援 1	.	1,000	.	.	550	.	.	.
要支援 2	.	.	.	.	.	129,544	.	.
要介護 1	.	15,000	399,908	.	.	.	.	.
要介護 2	.	7,100	0	.	120,000	.	.	30,000
要介護 3	.	0	975	.	1,737	75,000	.	.
要介護 4	.	17,271	42,982	.	.	.	.	.
要介護 5	.	41,992	.	.	.	70,305	.	45,000
不詳	.	.	3,763	.	.	.	.	.

表 21: 要介護度・世帯構造・主に介護する者の続柄別人数  
 親族 事業者 その他

		親族	事業者	その他
要支援 1	単身	58	89	63
	夫婦のみ	74	24	23
	その他	171	13	37
要支援 2	単身	80	82	78
	夫婦のみ	108	16	22
	その他	307	11	30
要介護 1	単身	86	101	65
	夫婦のみ	161	10	20
	その他	529	11	22
要介護 2	単身	71	97	56
	夫婦のみ	206	***	22
	その他	597	14	35
要介護 3	単身	37	56	28
	夫婦のみ	126	***	***
	その他	420	17	25
要介護 4	単身	17	47	12
	夫婦のみ	88	***	***
	その他	294	20	16
要介護 5	単身	***	32	***
	夫婦のみ	71	10	***
	その他	234	19	21
不詳	単身	***	***	10
	夫婦のみ	***	***	***
	その他	15	***	***

表 22: 要介護度・世帯構造・主に介護する者の続柄別費用額

		親族	事業者	その他
要支援 1	単身	8,017	6,132	5,302
	夫婦のみ	9,650	3,826	3,280
	その他	8,377	32,245	7,860
要支援 2	単身	12,757	11,687	8,983
	夫婦のみ	10,341	5,418	16,896
	その他	13,788	10,486	10,386
要介護 1	単身	17,566	32,061	21,865
	夫婦のみ	16,731	4,046	31,348
	その他	19,114	21,008	20,784
要介護 2	単身	27,598	48,298	23,605
	夫婦のみ	20,378	***	28,348
	その他	23,985	56,388	25,175
要介護 3	単身	37,507	75,682	54,605
	夫婦のみ	28,300	***	***
	その他	30,608	94,227	56,135
要介護 4	単身	34,149	66,815	57,583
	夫婦のみ	40,755	***	***
	その他	41,644	114,423	73,375
要介護 5	単身	***	83,744	***
	夫婦のみ	40,659	123,195	***
	その他	47,131	86,315	81,531
不詳	単身	***	***	79,642
	夫婦のみ	***	***	***
	その他	11,953	***	***

表 23: 世帯構造・主に介護する者の続柄別人数

	親族	事業者	その他	合計
単身	359	512	321	1,192
夫婦のみ	837	79	110	1,026
その他	2,567	107	189	2,863

表 24: 世帯構造・主に介護する者の続柄別費用額

	親族	事業者	その他
単身	19,943	38,877	21,082
夫婦のみ	22,339	27,674	28,071
その他	25,988	69,133	33,162

表 25: 世帯構造別介護サービスの利用割合

	介護保険のみ	その他のみ	併用	利用なし
単身	0.706	0.030	0.126	0.139
夫婦のみ	0.641	0.031	0.079	0.249
その他	0.732	0.014	0.048	0.207

表 26: 世帯構造・利用の有無別平均費用額

	介護保険のみ	その他のみ	併用	利用なし
単身	27,965	8,530	23,721	559
夫婦のみ	22,537	10,207	26,761	3,516
その他	26,991	8,608	42,329	3,579

表 27: 所得各項目の平均値の比較

所得項目	元データ		シミュレーション	
	男	女	男	女
雇用者所得	209.7	76.6	210.9	78.4
事業所得	17.4	2.4	17.2	2.3
農耕・畜産所得	3.6	0.8	3.5	0.8
家内労働所得	0.2	0.3	0.2	0.3
財産所得	9.7	3.6	10.5	3.3
公的年金・恩給	51.0	32.8	52.2	29.2
雇用保険	0.4	0.5	0.4	0.5
児童手当等	1.9	0.7	2.0	0.7
その他の社会保障給付金	0.6	0.6	0.6	0.6
仕送り	0.4	0.6	0.4	0.6
企業年金・個人年金等	4.9	1.9	4.7	1.8
その他の所得	1.4	0.7	1.4	0.7

表 28: 平成 28 年の雇用者所得の平均値 実績とシミュレーションの比較  
 実績 シミュレーション

年齢	男性		女性		男性		女性	
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規
15-17	75.0	6.5	20	8.7	61.7	36.1	19.0	42.1
18-20	99.8	25.4	67	24.7	74.7	46.3	20.3	36.4
21-23	156.9	70.7	120.3	63.6	151.6	101.0	66.4	42.1
24-26	227.4	121.9	203.1	105.6	202.2	101.5	139.1	73.3
27-29	300.4	115.6	220.7	112.9	270.8	136.2	197.7	96.5
30-32	336.7	135.2	227.8	96.3	339.4	127.9	244.0	114.7
33-35	394.7	174.1	254.8	107.7	398.7	204.6	248.0	121.7
36-38	432.8	170.8	273.5	111.3	418.0	218.3	247.2	129.0
39-41	452.6	182.4	299.3	121.5	462.2	181.9	331.0	114.3
42-44	505.0	218.1	342.9	101.7	519.6	185.0	306.6	97.6
45-47	534.0	184.5	366.6	115.9	531.9	241.0	358.8	92.9
48-50	568.6	210.9	364.7	117.6	582.1	260.5	299.2	94.7
51-53	599.4	255.3	349.5	121	584.1	253.2	310.7	94.8
54-56	592.5	210.5	389.7	112.7	592.5	270.3	378.4	107.8
57-59	587.3	206.8	378	114.5	518.5	310.7	269.4	115.5
60-62	428.0	316.9	263.5	133	563.5	281.5	198.4	68.3
63-65	347.9	214.8	213.2	106.6	553.7	195.7	99.6	48.3
66-68	296.7	155.5	188.2	88.6	278.2	167.8	67.6	48.9
69-71	293.3	143.8	204.5	78.5	228.3	143.3	.	57.2
72-74	322.1	106.1	142.6	66.9	74.5	119.7	.	65.2
75-77	236.8	95.6	137.8	67.8	0.0	91.9	.	.
78-80	143.1	23.7	175.3	23.4	.	129.1	.	.

表 29: 当初所得のシミュレーション結果

	すべて	单身すべて	単身高齢 (男女計)	単身高齢 (男性)	単身高齢 (女性)
2013	537.2	257.5	199.4	255.4	172.7
2014	525.8	244.4	191.6	248.0	165.3
2015	528.8	246.8	197.9	257.6	170.1
2016	532.5	246.7	203.0	263.7	174.2
2017	539.2	248.4	206.0	265.8	177.4
2018	544.1	248.4	211.7	270.9	182.8
2019	553.0	251.6	214.3	269.3	187.1
2020	561.9	254.1	223.6	282.4	194.6
2021	576.1	260.8	231.8	289.1	203.3
2022	584.0	262.0	233.2	281.1	209.0
2023	598.4	266.7	241.0	294.0	214.1
2024	614.8	273.7	248.0	298.7	222.0
2025	629.3	279.3	253.6	302.6	228.1
2026	645.9	287.1	260.5	309.4	234.5
2027	661.8	292.6	268.9	311.1	246.1
2028	678.3	299.5	275.8	316.5	253.5
2029	695.3	305.6	280.0	317.0	259.1
2030	713.4	312.5	283.9	315.6	266.0
2031	731.5	321.2	293.4	329.3	272.8
2032	750.3	328.7	300.5	337.2	279.7
2033	768.2	337.9	307.4	343.1	286.7
2034	783.7	347.3	316.5	358.2	291.7
2035	801.2	360.2	331.0	375.2	304.2
2036	816.5	366.3	338.1	375.3	315.2
2037	830.9	379.5	358.4	390.4	338.8
2038	846.5	391.1	369.7	397.0	352.4
2039	859.6	399.9	383.5	406.2	368.9
2040	869.9	408.7	390.8	398.1	386.0

表 30: 世帯人員数のシミュレーション結果

年	1人	(うち60歳以上)	2人	3人	4人	5人	6人以上	合計
2013	5,609	3,496	8,447	5,633	3,993	1,691	1,014	26,387
2014	6,374	3,700	8,393	5,518	3,863	1,689	998	26,835
2015	6,850	3,902	8,278	5,412	3,785	1,674	1,009	27,008
2016	7,277	4,104	8,161	5,326	3,679	1,662	1,016	27,121
2017	7,698	4,329	8,029	5,228	3,582	1,645	1,020	27,202
2018	8,093	4,547	7,884	5,134	3,504	1,598	1,033	27,246
2019	8,478	4,735	7,755	5,058	3,384	1,586	1,021	27,282
2020	8,845	4,899	7,634	4,983	3,272	1,556	1,008	27,298
2021	9,190	5,050	7,526	4,890	3,181	1,507	999	27,293
2022	9,497	5,181	7,399	4,799	3,122	1,467	965	27,249
2023	9,793	5,320	7,284	4,710	3,055	1,417	935	27,194
2024	10,067	5,464	7,172	4,621	2,975	1,367	916	27,118
2025	10,326	5,581	7,066	4,519	2,902	1,337	875	27,025
2026	10,598	5,695	6,940	4,416	2,845	1,290	838	26,927
2027	10,864	5,821	6,812	4,298	2,785	1,259	797	26,815
2028	11,074	5,868	6,687	4,187	2,732	1,222	757	26,659
2029	11,298	5,958	6,544	4,086	2,672	1,189	712	26,501
2030	11,478	6,019	6,425	3,939	2,636	1,148	679	26,305
2031	11,685	6,122	6,248	3,830	2,577	1,124	640	26,104
2032	11,843	6,184	6,104	3,724	2,512	1,091	611	25,885
2033	11,928	6,197	5,987	3,609	2,457	1,049	587	25,617
2034	11,993	6,208	5,858	3,478	2,437	1,005	557	25,328
2035	12,027	6,209	5,714	3,395	2,366	983	527	25,012
2036	12,036	6,187	5,542	3,311	2,308	962	502	24,661
2037	12,021	6,173	5,435	3,186	2,269	916	488	24,315
2038	11,985	6,120	5,304	3,108	2,204	885	468	23,954
2039	11,932	6,080	5,141	3,040	2,127	871	451	23,562
2040	11,882	6,042	4,991	2,947	2,077	852	427	23,176



表 31: 仮想的な世帯主が 65 歳以上である世帯の世帯構造のシミュレーション結果

年	単身	夫婦のみ	それ以外
2013	2,897	3,983	2,522
2014	3,148	4,081	2,610
2015	3,382	4,155	2,691
2016	3,624	4,187	2,748
2017	3,843	4,198	2,814
2018	4,054	4,159	2,862
2019	4,233	4,104	2,858
2020	4,385	4,049	2,878
2021	4,549	3,983	2,899
2022	4,701	3,908	2,900
2023	4,818	3,825	2,927
2024	4,959	3,730	2,940
2025	5,062	3,628	2,933
2026	5,170	3,527	2,914
2027	5,249	3,410	2,915
2028	5,319	3,308	2,925
2029	5,400	3,201	2,916
2030	5,459	3,103	2,909
2031	5,517	2,960	2,897
2032	5,592	2,855	2,872
2033	5,580	2,763	2,870
2034	5,580	2,683	2,850
2035	5,577	2,596	2,853
2036	5,570	2,506	2,892
2037	5,546	2,440	2,883
2038	5,501	2,387	2,862
2039	5,457	2,314	2,887
2040	5,402	2,264	2,912

表 32: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2020 年 男性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	3	2	6	1	4	0	0
68-70	8	23	20	5	10	1	5
71-73	15	27	45	20	22	18	17
74-76	7	23	11	37	40	12	13
77-79	23	27	36	43	35	19	34
80-82	16	21	34	36	29	28	23
83-85	34	20	50	23	28	24	17
86-88	41	19	31	44	27	17	11
89-91	15	13	45	24	26	29	6
92-94	2	12	20	23	17	5	11
95-97	0	3	2	7	10	2	9
98-100	0	0	2	1	2	1	1
101-	0	0	0	0	0	0	1

表 33: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2020 年 女性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	1	2	0	4	0	0	0
68-70	3	9	10	8	6	5	0
71-73	10	27	17	25	4	16	11
74-76	29	29	26	29	11	11	11
77-79	51	67	52	70	41	12	19
80-82	55	69	61	66	26	24	22
83-85	57	88	71	63	40	37	29
86-88	57	72	96	68	46	42	32
89-91	40	54	68	78	61	53	24
92-94	6	33	28	37	38	34	34
95-97	1	10	17	11	19	8	18
98-100	1	3	4	2	6	3	4
101-	1	0	2	0	0	3	0

表 34: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2025 年 男性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	0	4	9	2	3	0	0
68-70	2	21	18	9	7	4	7
71-73	6	23	26	18	20	8	19
74-76	22	31	23	54	68	16	20
77-79	23	31	26	60	36	29	48
80-82	32	40	50	45	34	50	34
83-85	40	30	63	45	33	50	29
86-88	34	26	40	54	25	30	29
89-91	18	23	46	30	29	40	21
92-94	3	9	23	35	26	14	9
95-97	1	4	8	15	7	7	12
98-100	1	0	2	1	6	1	8
101-	0	0	0	1	0	0	1

表 35: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2025 年 女性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	0	2	1	3	0	2	1
68-70	8	6	3	8	0	5	1
71-73	13	14	10	21	10	4	3
74-76	45	63	47	39	14	18	26
77-79	53	75	61	49	28	21	27
80-82	64	78	99	72	45	41	24
83-85	83	90	119	118	60	37	46
86-88	70	64	102	87	79	43	52
89-91	40	57	59	84	73	72	47
92-94	13	35	47	46	41	58	55
95-97	4	10	25	24	41	20	37
98-100	2	2	0	2	12	8	17
101-	1	0	1	1	0	5	4

表 36: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2030 年 男性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	5	7	13	4	1	0	0
68-70	5	19	20	11	6	1	4
71-73	13	14	28	13	24	14	12
74-76	14	17	19	40	41	13	28
77-79	16	32	35	48	37	27	51
80-82	35	35	64	51	59	75	56
83-85	49	24	42	41	34	39	35
86-88	40	35	57	58	38	54	39
89-91	14	21	43	52	43	39	20
92-94	2	10	25	32	27	20	18
95-97	1	4	8	17	12	7	12
98-100	0	0	3	5	6	0	8
101-	0	0	1	1	0	0	0

表 37: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2030 年 女性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	2	1	1	0	0	1	1
68-70	1	2	7	5	1	3	1
71-73	9	14	9	15	5	14	3
74-76	29	29	29	35	15	12	16
77-79	55	64	73	66	29	13	17
80-82	89	136	121	102	39	41	48
83-85	84	92	77	83	54	33	64
86-88	82	70	140	120	85	61	83
89-91	52	77	81	90	59	61	74
92-94	15	24	58	48	62	68	75
95-97	2	10	14	26	38	31	51
98-100	0	7	4	2	16	14	32
101-	2	0	1	2	3	5	4

表 38: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2035 年 男性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	3	6	11	3	2	0	0
68-70	5	34	17	5	7	1	3
71-73	10	13	43	14	13	8	4
74-76	7	21	18	35	43	10	18
77-79	15	27	32	44	35	33	35
80-82	19	23	45	46	33	44	50
83-85	42	24	63	45	58	56	46
86-88	48	39	61	81	44	56	50
89-91	29	28	55	36	41	41	16
92-94	4	12	26	36	43	30	14
95-97	2	1	13	19	14	5	15
98-100	1	0	0	9	6	1	8
101-	0	0	2	2	0	0	0

表 39: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2035 年 女性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	2	0	1	5	0	0	1
68-70	5	6	4	6	1	2	0
71-73	9	7	6	15	4	11	3
74-76	26	38	18	21	4	12	13
77-79	42	59	43	48	27	16	23
80-82	58	79	67	69	32	29	31
83-85	95	105	107	134	70	48	65
86-88	73	105	138	166	114	74	86
89-91	44	64	84	96	59	57	79
92-94	7	35	55	61	76	87	80
95-97	5	10	28	24	36	25	57
98-100	0	3	5	7	16	13	39
101-	1	0	0	0	4	13	10

表 40: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2040 年 男性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	6	6	14	3	3	1	0
68-70	1	22	14	9	8	1	6
71-73	13	21	18	20	17	13	15
74-76	11	20	20	41	43	9	14
77-79	12	14	32	57	31	27	27
80-82	22	13	34	32	35	48	29
83-85	30	15	59	37	36	39	41
86-88	29	31	39	61	50	36	41
89-91	25	26	64	41	42	58	31
92-94	4	13	32	47	33	21	25
95-97	4	6	7	18	16	6	16
98-100	0	1	5	6	8	0	10
101-	0	0	2	3	0	0	0

表 41: 年齢階級別要介護度別人数のシミュレーション結果 2040 年 女性

年齢	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
65-67	1	4	3	1	0	2	1
68-70	5	7	5	4	4	1	1
71-73	7	10	7	11	6	5	9
74-76	23	30	25	30	12	10	11
77-79	46	44	55	52	26	18	14
80-82	60	66	80	60	31	19	23
83-85	74	80	73	86	43	40	41
86-88	70	87	119	97	72	51	77
89-91	65	87	118	130	102	76	95
92-94	21	53	54	63	70	89	79
95-97	2	14	16	26	48	38	74
98-100	2	5	7	4	18	22	40
101-	2	0	2	0	2	17	10